

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 安住

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 05 月 08 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用年数の長い利用者と、ベテラン職員が多いので、利用者や家族の思いや、意向の把握は出来ているが、利用者や家族一人ひとりの立場に立って、思いや意向の本音の部分を聴きだし、運営に反映させていく。	行事と兼ねた家族交流会を開催し、共通の悩みや心配事を抱える家族同士で、話し合える機会を設け、家族が抱える問題を一緒に解決していく。また、家族会で出された意見や要望をホーム運営に反映させていく。	12ヶ月
2	11	運営に関する職員の意見反映	問題発生や、利用者の状態変化に合わせて、ミニミーティングで、利用者の状態把握に努めているが、職員全員の共有が難しいので検討していく。	毎月定期的に職員会議を開き、会議録を作成し、職員全員が共有出来る体制と、会議で出された意見が、ホーム運営に反映されるように努力していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。